

# 令和7年度 第2回新潟警察署協議会議事概要

開催日時	令和7年9月26日（金）午後2時00分から午後4時00分まで		
開催場所	新潟警察署講堂		
出席者	委員 (定数11人)	原田会長 田中副会長 近藤委員 松田委員 高橋委員 小林委員 阿部委員 今井委員 佐藤委員 宮崎委員 (会長・副会長以下50音順)	計10人
	警察	倉石署長 曾我副署長 仲丸地域官 藤山刑事官 近藤警務課長 朝妻生活安全課長 横山交通課長 相羽警備課長	計8人

## 前回の答申事項に対する業務推進状況

署長等から、前回答申した重点推進項目の取組状況について説明があった。

### 1 新潟駅周辺地区の安全・安心の確保に向けた総合対策の推進

- (1) 違法風俗店等による風俗関連犯罪及び不法就労等の取締り  
定期的な取締りではなく、ランダムな取締りにより抑止効果の向上を図った。
- (2) 暴力団等の犯罪組織の実態解明及び取締り  
実態把握及び積極的な取締りを強化した。
- (3) 違法薬物乱用者等の取締り  
新潟駅周辺における集中的な取締りを実施した。
- (4) スケボー等の迷惑行為の取締り  
南口広場におけるスケボー等迷惑行為者の排除対策を継続実施した。
- (5) 悪質交通違反の取締り及び各種交通事故防止対策  
飲酒運転の防止を目的とした夜間における検問等の活動を積極的に実施した。
- (6) 空きビル・空き店舗解消等による犯罪インフラ対策  
パトロールを強化し、管理者対策の徹底を図った。

### 2 特殊詐欺被害防止・検挙の推進

- (1) 各種団体の依頼に基づく被害防止講話の積極的な実施。  
4会場、約130人に対して被害防止講話を実施した。
- (2) 関係機関と連携した被害防止広報  
関係機関と連携し、各種被害防止の広報を実施した。
- (3) 金融機関と連携した特殊詐欺被害防止  
水際対策を強化すべく、金融機関と連携した特殊詐欺被害防止訓練を実施した。

### 3 子供の通学時等における見守り活動の強化

#### (1) スクールサポーターによる不審者対応に関連した防犯広報活動

スクールサポーターを中心に、放課後児童クラブに通う小学生を対象とした紙芝居等を用い、不審者遭遇時の対応や、こども110番の家の周知を目的とした防犯教室を実施したほか、職員向けの不審者対応訓練等も行い、不審者に侵入された想定での訓練やさすまた指導、避難計画の見直しを実施した。

#### (2) ネットトラブル防止及び薬物乱用防止等に関する広報啓発活動

小学生を対象に、SNSトラブル防止に関する広報活動として、夏休み前を中心に非行防止教室を実施した。

中高生や大学生・専門学生対象に、薬物乱用防止や犯罪実行者募集情報（いわゆる闇バイト）に応募する少年に関する広報啓発活動を実施した。

#### (3) 少年警察ボランティアとの街頭補導活動

少年警察ボランティアと連携し、JR新潟駅構内及び周辺の繁華街や公園等において街頭補導を実施した。

### 4 交通死亡事故抑止対策の推進

#### (1) 夏の交通事故防止の取組状況

新潟中交通安全協会、新潟中安全運転管理者協会と協働で、幅広い年齢層を対象として交通事故防止グッズ等を配布して夏シーズンにおける交通事故防止を呼びかけた。

#### (2) シニア安全強化日の取組状況

本部交通機動隊サイクルポリス及び当署生活安全課とともに、万代シティの来訪者に対して交通安全グッズや防犯グッズを配布して交通事故防止と各種詐欺被害防止を呼びかけた。

#### (3) 通学路交通安全対策の取組状況

小学生に対する交通ルール周知と併せて、ダミーレーダーを設置して通学路通過車両の速度抑止を図った。

### 速度等取締り指針の策定

交通課長から、交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。

### 諮問

署長から、当面の重点推進事項について次のとおり諮問があった。

### 1 新潟駅周辺地区の安全・安心の確保に向けた総合対策の推進

- (1) 違法風俗店等による風俗関連犯罪及び不法就労等の取締り
- (2) 暴力団等の犯罪組織の実態解明及び取締り
- (3) 違法薬物乱用者等の取締り
- (4) スケボー等の迷惑行為の取締り
- (5) 悪質交通違反の取締り及び各種交通事故防止対策
- (6) 空きビル・空き店舗解消等による犯罪インフラ対策

### 2 特殊詐欺被害防止・検挙の推進

- (1) 被害者の大半を占める高齢者被害防止対策の推進
- (2) 金融機関、コンビニ等における被害防止対策の推進
- (3) 徹底検挙に向けた突き上げ捜査、組織捜査の推進

### 3 子供の通学時等における見守り活動の強化

- (1) 子供女性対象の前兆事案への先制・予防的活動の推進
- (2) 関係機関等と連携した見守り活動の推進
- (3) 通学路における安全対策の推進

### 4 交通死亡事故抑止対策の推進

- (1) 交通安全意識向上を図るための活動の推進
- (2) 横断歩行者及び自転車利用者への交通安全指導の推進
- (3) 飲酒運転等の悪質危険運転の徹底検挙

## 答申

意見・要望・質疑等の後、新潟警察署協議会として協議・検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

## 意見・要望・質疑等（○は署長等の説明）

### 1 意見・要望・質疑等

- (1) 前回の協議会で「新潟駅周辺の治安が悪化している」と聞き、その後、同内容の報道（TV）もあった。少年の補導人数が増えているとの情報があったが、増加している原因はどこにあると分析しているか。また、今後はどのような対策を検討しているのか。

○ 補導人数の増加についてですが、駅周辺で補導される少年らは中央区以外からやってくる少年が多数であり、広範囲から少年が新潟駅に集まることで自然発生的にグループが形成され、喫煙等の不良行為に及んでいることが原因と思われる。

補導活動においては、巡回して少年らへ声かけ等を実施するだけでなく、タバコ等を所持している場合は廃棄を指導した上、保護者に状況を連絡したり、または少年を直接保護者に引き渡すなどの取組を実施しました。

7月からの集中警戒により、一定の効果があったと考えていますが、今後も巡回や声かけだけではない効果的な取組を講じてまいります。

- (2) 新潟駅周辺の賑わいがあるのは喜ばしいことだが、治安悪化を心配する声が多く聞かれる。先般の駅南広場での事件の話聞いても、取り締まりの対象が若年

層化してきている。今後大きな犯罪へと繋がらないように対策をとってもらいたいし、今後もパトロールの強化を継続してほしい。

また、違法な駐車など、自転車を含め、交通ルールに関しても事故やトラブルに発展しないよう、取り締まりの強化をお願いしたい。

○ 新潟駅周辺における治安の悪化に対しては、機動隊等の警察本部の応援を得ながら、全署員で対策を講じ、一定の効果があったと考えています。

他方、対策によって少年のい集や喫煙などの不良行為が減少したものの、新たに自転車盗被害が増加するなど、駅周辺の治安状況は刻一刻と変化していることから、今後も情勢に応じた効果的な対策を推進します。

## その他

警察署統合に関する広報紙1枚を配付した。